

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		T.DASの運営(文化振興課)				所管	文化産業観光部 文化振興課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	37	計画事業名	T. DASの運営			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (3)地域特性や文化を活かした観光振興					[事業開始]	平成16年度	
		[施策] ① 地域の特性や文化性の活用[16]					[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	Tokyoダウンタウンアートサポート懇談会設置要綱					
	事業対象	直接の対象:演劇・芸能団体等 最終的な対象:一般区民							
	事業目的	台東区で公演を行う演劇・芸能団体への支援を通じて、区の芸術文化の振興を図る。							
	事業内容	ステージ・コミッションとして、台東区で公演を行う演劇・芸能団体に対し、稽古場の支援等を行う。							
委託の有無	一部委託	委託内容	稽古場支援を目的とした区有施設の提供に伴う管理業務委託						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	ステージ・コミッション受付件数	件	30	7	5	8		
		成果指標	ステージ・コミッション支援件数	件	30	7	5	8	
	決算額	(単位:千円)			(29,833)	(16,101)	0		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			(4,950)	(7,331)	426		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			(29,638)	(15,979)	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			(196)	(122)	0		
		総経費			(34,784)	(23,432)	426		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			(34,784)	(23,432)	426				
前年度から改善した事項	区内に稽古場として支援できる専用の稽古場がないため、稽古場支援以外に公演に向けたPR支援などの支援を行った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	台東区内で公演予定の演劇・芸能団体において、稽古場利用のニーズは高く、「ステージ・コミッション」事業として支援していくことは、台東区の芸術文化の振興に寄与する。						
	効率性	3	稽古場として支援できる区有施設が少ないため支援実績は低い水準であるが、経費をかけずに練習の場の提供と発表の支援を行っている。						
	手段の適切性	2	稽古場の確保に苦労している演劇団体等は多く、区有施設の活用による支援は有効である。						
	目的達成度	4	稽古場として提供できる場所が限られていることから、支援実績は低い水準であるが、公演に向けたPR活動の支援を行うなど、成果指標の目標は達成されている。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
ステージ・コミッションとして、演劇や芸能活動に対して稽古場支援などを行うにあたり、専用の稽古場として支援できる施設がないため、支援実績は低い水準となっている。平成27年度に開設を予定している旧田中小学校における稽古場整備を着実に進めるとともに、舞台芸術活動のサポートとしてPR活動の支援等を行っていく。						維持			